

農福連携推進検討会開催要領

(～農作業の細分化・見える化の工夫・留意点～)

1 目 的

岡山県では、障害のある人の就労促進と農業の労働力不足の軽減を図るため農福連携を推進している。

本県を代表する果物である、もも、ぶどうの栽培管理は高難易度作業が多くあり農福連携推進のネックになっている。このため、本年度から専門家による支援チームを設置し農作業の細分化・見える化に取り組んでいる。

このたび、本年度の取組・成果等についての紹介・意見交換を行い、今後の農作業の細分化等の取組に資するとともに、農福連携を進めるコーディネーターの育成と農福連携の一層の普及啓発を図る。

2 主 催

岡山県、特定非営利活動法人岡山県社会就労センター協議会

3 日時・場所

令和4年12月16日(金) 13:20～16:00

岡山県立三徳園 研修交流ホール 岡山市東区竹原505

4 参 加 者

農業経営体、農業団体、福祉事業所、県・市町村 等 (50名程度)

5 日程概要

13:20	開会	
13:25～13:55	作業マニュアル作り取組等紹介	
13:55～14:55	講演(テーマ:農作業の細分化・見える化の工夫・留意点)	
15:00～16:00	意見交換(パネルディスカッション)	閉会

6 参加申込

11月25日(金)までに、別紙申込書によりE-mail、FAXで申し込んでください。
コロナ感染症拡大対策・会場の都合で、定員になりましたら締め切ります。

※オンライン(Zoom)でも参加できますので、申込書に記載してください。

<問合せ先> 岡山県農福連携サポートセンター(担当:黒住、桑田、村越)
岡山市北区南方2-13-1 きらめきプラザ1F
086-222-0300 okanoufuku@gaea.ocn.ne.jp